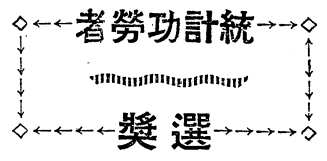


郡市別	現在		前年ニ比シ増減	
	耕地	畑	耕地	畑
水戸	三六・七	一九・五	二七・二	〇・五
東茨城	三二・六六二	七〇・六六一	二六・〇	二・九
西茨城	一〇・四八五	四・九六一	八〇・七	二・五
那珂	一九・六八二	五・七九六	九・七	一・五
多賀	一四・二六三	六・七八八	七・四七五	六・〇
鹿島	六八・八八八	三・七七一	三・〇九六	一・七
行方	一六・九七六	六・五四六	一〇・四九〇	七・一
新治	一〇・七七九	六・二五九	四・六五五	七・〇
新波	三三・五九九	一三・八六一	九・五五七	三・五
筑波	一五・〇三〇	七・七七六	二・五五六	二〇・五
眞壁	一九・六四〇	九・七四六	一〇・〇三九	七・九
結城	一六・六四〇	六・三四五	一〇・四〇〇	一・八〇
猿島	一六・七七五	四・五〇一	三・三〇〇	四・一
北相馬	八・七六二	四・八四一	三・八四一	一〇・六
計	三三・六五九	六・六三三	三六・〇〇四	二七・六



### 憲法發布五十年記念の

## 意義深い紀元節に表彰

知事、協會總裁からも授賞

### 農林大臣より 選奨された人々

二月十一日の佳節を以て多年農林統計調査に従事し其間精勵恪勤而かも研鑽以て農林統計の改善刷新に貢献し或ひは又農業調査に國勢調査に努力したる人々は左記七名にして當日農林大臣より授與された選奨狀及び諸氏の事蹟概要を記せば次の如くである。

#### 選奨狀

久慈郡賀美村 調査員 **中野惣太郎**  
多年農林統計調査ニ従事シ精勵恪勤常ニ研鑽

#### 選奨狀

猿島郡古河町書記 **森茂右衛門**  
新治郡藤澤村書記 **來栖吉一**  
眞壁郡古里村書記 **戸頃晋**

ニ努メ以テ農林統計ノ改善刷新ニ貢獻シタル功績顯著ナリ將來一層奮勵以テ本調査ノ實績向上ニ盡瘁アラシコトヲ望ム  
右選奨シ銀杯一箇ヲ授與ス  
昭和三十二年二月十一日  
農林大臣從三位 勳二等伯爵 **有馬賴寧**

猿島郡勝鹿村調査員 **長濱彦次郎**  
新治郡山ノ莊村調査員 **岩瀬鐵三郎**  
多賀郡日立町調査員 **遠藤軍藏**

多年農林統計調査ニ従事シ精勵恪勤常ニ研鑽ニ努メ以テ農林統計ノ改善刷新ニ貢獻シタル功績顯著ナリ將來一層奮勵以テ本調査ノ實績向上ニ盡瘁アラシコトヲ望ム  
右選奨シ木杯一箇ヲ授與ス  
昭和三十二年二月十一日  
農林大臣從三位 勳二等伯爵 **有馬賴寧**

久慈郡賀美村 中野惣太郎

第一調査區即チ本村中特ニ山地ニシテ小面積ノ耕地各地ニ点在スル調査區ヲ擔當シ山又山ヲ迂回毎日三里余ニ渉ル行程ヲ巡回各筆毎ノ實地調査ヲナシ殊ニ調査區ノ一部ニハ六百余町歩ノ山林(臺帳面牧場)ヲ有シ此ノ内ニ田六町八反畑三町一反ノ點在スル耕地アリ耕地圖及臺帳等ナク自ラ測量シ臺帳及耕地圖ヲ作製シ調査ノ適正ヲ圖レリ然シテ本縣調査方法改正前ヨリ小票式ニ依リ農林人口統計共正確ナル資料ノ蒐集ニ努メツ、アリ又作付反別調査小票並作付反別調査集計表ノ様式ヲ考案實行シツ、アリ報告期限ニアリテハ全區ヨリ役場迄ノ距離二里ヲ有スルモ會テ怠リタルコトナシ

關係法規調査材料其ノ他統計資料整然ト保存シアリ

統計ニ關スル研究心強ク利用ノ點ニ於テモ圖表ノ作成、部落會合等ニ村ノ統計ヲ示シ且ツ統計思想ノ普及ニ努力シツ、アリ

猿島郡古河町 森茂右工門

大正十一年一月猿島郡勝鹿村書記拜命産業

勸誘シテ視察ヲ爲シ本村統計調査實施上絶大ナル效果ヲ修メタリ然シテ視察以前ハ机上ニ於テ報告書ヲ作製シタルモ視察後實地調査ノ重要ヲ認メ爾來實地調査ヲ開始シ本郡内ニ於ケル小票式實地調査ノ先端ヲ爲シタルハ氏ノ努力ニ依ルコト甚大ナリ

報告期限ニアリテモ常ニ勵行シ他ノ模範タリ、統計思想普及ニ關シテハ常ニ意ヲ用ヒ役場ヨリ送付ノ縣速報寫ヲ區民ニ説明シ縣ノ大意ヲ傳ヘ又自調査區ノ收穫豫想實收高又ハ作付反別等ニ關シテモ之ヲ發表スルト共ニ統計調査ハ國家經濟計畫上必要ナル所以ヲ一家ノ生計ニ於ケル實例ニ依リ説明シ且税金等ニハ全ク關係ナキ旨ヲ良ク諒解セシムル等統計思想普及ニ努力ス

新治郡山ノ莊村 岩瀨鐵三郎

大正十五年一月十五日日本村第五調査區農林商工統計調査員ニ就任シ昭和八年度ニ於テ更ニ米生産統計調査員ヲ兼任以來統計事務ノ重大性ヲ自覺シ一意専心事務ノ向上ト思想ノ普及ニ努メタリ、調査ニ際シテハ縣統計報告規則取扱細則ニ依リ一筆毎ニ小票ニ依リ實地調

統計事務ヲ擔任シタルニ克ク統計事務ノ重要性ヲ理解シ調査ノ正確ヲ期スベク調査方法ノ改善、調査員ノ優遇、調査員ノ指導、統計思想ノ普及等ニ心ヲ致シ着々之ヲ實現シ其ノ面目ヲ一新スルニ至レリ

然シテ昭和六年三月退職シタルモ翌月ニハ同郡古河町書記(現職)ヲ拜命、前任同様ノ方法ニ依リ大イニ統計事務ヲ改善シ優良ノ域ニ達セシムルヲ得タリ

新治郡藤澤村 來栖吉一

大正十年一月藤澤村書記ニ就職農林統計事務ヲ擔任シ精勵恪勤統計ノ重要性ヲ認識シテ銳意之レカ改善刷新ヲ圖リ常ニ調査員ノ指導訓練ニ意ヲ致シ自ラ調査補助簿字別作付反別調査集計表等ヲ考案シテ調査ノ正確ヲ期シ絶エズ周到ナル注意ヲ以テ内容ノ適正ト期限ノ勵行ニ努メ優秀ナル成績ヲ擧ゲ機會アル毎ニ統計思想ノ普及ヲ圖リ統計ニ對スル一般民ノ理解ニ努メ殊ニ昭和四年ヨリ縣令ヲ以テ各種統計調査實施セラル、ニ當リテハ率先シテ實施シ他ニ範ヲ示ス等統計事務ノ刷新向上ニ資シタル効績顯著ニシテ他ノ模範トスルニ足ルモノト認ム

眞壁郡古里村 戸頃 晋

大正十年十月二日本村役場書記ニ就職以來統計事務ヲ擔任シ常ニ統計ノ改善整理ニ意ヲ注ギ人口、學事、農林、商工其ノ他内務統計ニ至ルマデ規程ニ依ル小票ハ勿論其ノ他ノモニアリテモ調査上便ナル爲メ小票ヲ考案シ各調査員ニ配布シ實地ニ調査セシメ又米生産統計調査ニ對シテハ調査圖ヲ毎年作成シ圖面ニ依リ實地踏査記入誤リナキ様注意ヲナサシメ且ツ自ラ深ク研究シテ其ノ正確ヲ期シツ、アリ

猿島郡勝鹿村 長濱彦次郎

尚報告期限ヲ遵守シ毎年期節調査ニ際シ調査員打合會ヲ開催セリ其數毎年四回以上ニ亘リ且統計思想ノ普及ヲ調査員ヲシテ徹底的宣傳ニ努メシム其ノ結果去ル昭和九年二月十一日ヲ以テ統計調査員一名ハ縣ヨリ表彰セラレタリ

査ノ上正確ナル調査ヲ遂ゲ又米生産統計調査ニ就キテハ水陸稻上、中、下別ニ坪刈地ヲ選定シ坪刈番査ノ結果最モ正確ナル重要資料ヲ得又提出書類ニ關シテハ細心ノ注意ヲ拂ヒ誤記誤算等ナク報告期限ハ未ダ會テ一回タリトモ遅延シタルコトナシ、又昭和四年ノ農業調査並ニ第一回ヨリ引續キ國勢調査員トナリ優良ナル成績ヲ收メタリ

多賀郡日立町 遠藤 軍藏

大正十年九月農商務統計調査員拜命引續大正十三年四月農林商工統計調査員トシテ現在ニ至ル其ノ間全ク犠牲奉公ノ精神ヲ發揮シテ終始一貫實地調査ノ適確ト調査報告ノ期限嚴守トニ注意ヲ拂ヒ以テ他調査員ニ範ヲ示シ且一面村落ニ有リ勝ナル統計報告ノ思想ニ對シテ深ク之ヲ憂ヘ町内ノ集合會ニ統計ノ重要性ヲ力説シテ其ノ必要ヲ認識セシメ遂ニ實地調査ニ寄スル激勵ノ言葉ヲ受クルニ至レリ又統計圖表等ニ關心ヲ持チ種々ナル統計表ヲ製表スル者モ現レタリ

斯ノ如ク統計調査並統計思想普及ニ多年ニ亘リ爲シタル功績ハ町民一統ノ認ムル所タリ

知事表彰

榮えある銀杯

表彰されたる其効績

多年統計事務に精勵し而かも成績顯著なりとして二月十一日の佳き日、本縣知事より表彰され銀杯一個を授與されたる者左の二氏で挾間知事の表彰状及び兩氏の事蹟概要は次の如くである。

表彰状

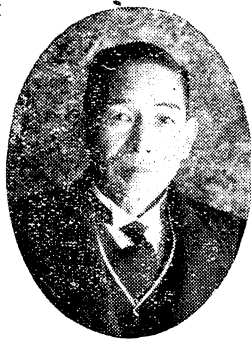
眞壁郡大寶村書記 横瀨 定平  
那珂郡上野村農林 商工統計調査員 廣木彦之介

多年統計事務ニ精勵シ其ノ成績顯著ナリ仍テ  
銀杯一箇ヲ授與シ茲ニ之ヲ表彰ス  
昭和十三年二月十一日

茨城縣知事 扶間 茂  
正五位勳三等

眞壁郡大寶村 横瀬 定平  
書記

大正十二年一月同村書記ヲ拜命シ統計並勸  
業、村農會事務ヲ擔任シ後昭和二年九月ヨリ  
庶務ノ事務ヲモ擔任スルニ至レリ



横瀬 定平 氏

然シテ就任當時ニ於ケル統計事務ハ各町村  
共其ノ調査方法一定セズ統計調査員ノ設置ア  
リシモ其ノ活動全ク見ルベキモノナク有名無  
實ノ感アリシヲ以テ就任ト共ニ之ガ改善ニ意  
ヲ致シ謄寫版印刷ニ依ル報告用紙ヲ作成交付  
シ之ニ依リ報告セシムルコト、シ着々其ノ面

查ヲ行ヒツ、アリ故ニ作付段別調査票ノ記入  
ニアリテモ誤謬ナク字別集計表及調査區集計  
表ニアリテモ其ニ正確ニ集計製表セラレアリ  
米生産統計調査ニアリテハ昭和七年迄ハ前  
記方法ニ基キ調査シツ、アリシガ昭和八年ニ  
於テ現行調査方法ニ統一セラレタルニ依リ之  
ニ基キ遺憾ナキ調査ヲ實施シツ、アリ  
養蠶調査ニアリテハ自己ノ農家組合長ニ選



廣木 彦之介 氏

任セラレアラルヲ利用シ養蠶實行組合ト緊密ナ  
ル連絡ヲ圖リ正確ナル調査ヲ實施シツ、アリ  
統計調査員會ニ於テハ統計主任ヲ補佐シテ  
新任調査員ニ自己ノ經驗ヲ披瀝シテ指導勝被  
ニ努メ部落懇談會ニ於テハ統計調査ノ趣旨ト  
目的トヲ説明シ一般村民ノ理解協力ヲ促シタ  
ルニ依リ益々村統計事務ノ向上ヲ見ルニ至レ  
リ

目ヲ改ムルニ至レリ殊ニ昭和三年三月縣令ヲ  
以テ調査方法ノ制定ヲ見ルニ至リテハ之ガ基  
礎帳簿タル耕地圖及作付段別調査原簿ヲ作成  
シ之ニ基キ率先シテ一筆毎ノ小票式農産物作  
付反別調査ヲ實施シ他町村ニ範ヲ示セリ米生  
産統計調査ニアリテモ調査方法改正ノ趣旨ヲ  
體シ坪刈ノ結果ト實收トヲ考察シ一段歩收穫  
高ヲ決定スルト共ニ農家ニ對シテハ部落懇談  
會等ヲ利用シ正シキ申告ヲ爲サシムルニ努力  
シツ、アルヲ以テ適正ニ調査シアリ

昭和十年四月ニ至リテハ同村第四區統計調  
査員トシテ直接調査事務ニ從事シ田三十九町  
歩知十五町歩ヲ分擔シ退廳後又ハ日曜、夜間  
ヲ利用シテ調査並書類ノ整理ヲ爲ス等其ノ努  
力大ナルモノアリ

統計調査員ノ指導訓練ハ毎年十回位之ヲ行  
ヒ調査方法ニ付指導シツ、アルヲ以テ漸次改  
善セラレ殊ニ自ラ第四區調査員トシテ實際的  
經驗ヲ得ルニ至リテハ指導上ニモ一層ノ便宜  
ヲ得特ニ成績ノ向上ヲ見ルニ至レリ  
昭和九年ヨリハ村報ヲ發行シ之ニ統計ニ關  
スル記事ヲ掲載シ以テ統計思想普及ノ一助  
トナシ村民ノ理解協力ヲ求メツ、アリ  
統計ニ關スル諸例規ハ加除整理ノ上編綴セ

報告書進達ニアリテモ其ノ期ヲ失スルモノ  
ナク例規類モ完全ニ加除整理シアリ調査書類  
ハ役場ノ指示ニ基キ役場ニ提出保存シアリテ  
内容形式共ニ良好ナリ  
昭和四年農業調査ニ於テハ之ガ調査員トシ  
テ調査ニ從事シ良好ナル成績ヲ收メタリ

總裁表彰

統計事務成績表彰

二月十一日紀元ノ佳節を以て統計事  
務成績者として本縣統計協會總裁より  
表彰狀に添へ記念品を贈呈せらるゝこ  
と、なり支部總會に傳達せられる者は  
左記二十八氏にして其の表彰狀及び職  
氏名は左の如くである。

表彰狀

多年統計事務ニ精勵シ其ノ成績顯著ナリ仍テ  
記念品ヲ贈呈シ茲ニ之ヲ表彰ス  
昭和十三年二月十一日

茨城縣統計協會總裁 扶間 茂  
茨城縣知事正五位勳三等

ラレ報告書、調査材料ニアリテモ整然ト保存  
セラレ各種統計ノ縣報告期限モ勵行セラレツ  
、アリ  
大正十四年及昭和五年國勢調査ニ於テハ係  
員トシテ昭和四年農業調査及昭和十年地方馬  
一齊調査ニ於テハ村主任トシテ調査ニ盡瘁シ  
良好ナル成績ヲ以テ調査ヲ完了セリ

那珂郡上野村農林 廣木彦之介  
商工統計調査員

昭和二年十二月同村農林商工統計調査員ニ  
任命セラレ以來引續キ各種統計ノ調査ニ從事  
シ現在ニ至ル

受持調査區ハ第二調査區ニシテ田七十町四  
反、畑三十三町一段、戸數七十七戸ヲ有スル  
村内第二ノ廣汎ナル地域ヲ擔當ス

然シテ就任當時ハ現在ノ如キ調査方法確一  
セラレザリシニ依リ其ノ活動見ルベキモノナ  
カリシガ昭和三年三月縣令ヲ以テ各種生産物  
調査方法制定セラレ昭和四年ノ調査ヨリ實施  
セラル、ニ及ビテハ役場吏員ノ指導ヲ守リ耕  
地一筆毎ノ調査ニ必要ナル耕地圖及作付段別  
調査原簿ノ完成ト之ガ加除整理ニ努メ以テ基  
礎帳簿ヲ正確ニシ之ニ基キ毎年ノ農産物ノ調

東茨城郡 下大野村農林商工統計調査員

人見 重一

上中妻村農林商工統計調査員

前島 勇之介

西茨城郡 穴戸町農林商工統計調査員

深谷 直

那珂郡 小瀬村書記

橋本 信雄

八里村書記

田澤 壽

大場村農林商工統計調査員

小林 保之進

久慈郡 金砂村書記

會澤 孝

賀美村農林商工統計調査員

鴨志田 子之吉

天下野村農林商工統計調査員

大繩 村次

多賀郡 關南村書記

中軍 常雄

豊浦町農林商工統計調査員

小野間 政重

- 鹿島郡 高松村農林商工統計調査員
- 平山 清太郎
- 諏訪村農林商工統計調査員
- 菅谷 精一
- 行方郡 八代村農林商工統計調査員
- 茂木 市郎
- 小高村農林商工統計調査員
- 宮内 宮太
- 稲敷郡 牛久村農林商工統計調査員
- 杉浦 喜義
- 長竿村農林商工統計調査員
- 雜賀 正治
- 新治郡 安飾村雇勤七等功七級
- 小室 隆之助
- 筑波郡 葛城村書記

- 河内村農林商工統計調査員
- 菊地 織之助
- 結城郡 水海道町書記
- 小島 久一郎
- 結城町農林商工統計調査員
- 岩崎 加一郎

- 鹿島郡 神大實村農林商工統計調査員
- 羽富 益藏
- 北相馬郡 川原代村農林商工統計調査員
- 木村 幸四郎
- 内守谷村農林商工統計調査員
- 鈴木 平作

# 光榮に浴して

## 受賞感激の言葉

の受持區域たる大字上岩瀬田六十八町歩畑三十三町歩に就いて實地調査に當り正確を期すべく當然の精進を續けて來つたのであります。然るにも拘らず榮ある表彰の恩典に浴し得ました事は上野村役場統計主任たる中崎君、萩谷君等の御指導の賜と同じく統計調査員たる外五名の方、特に私と同時に就職して今日に到る野上君、小林君等の援助のしからしむる事であつて私の成績としては甚だ微力なるを恥ずる次第であります。

本村は田約二三〇町歩畑二九〇町歩あり六

## 榮譽に報いん

那珂郡上野村  
廣木 彦之介

- 北條町農林商工統計調査員
- 稲葉 龍治郎
- 眞壁郡 大村書記
- 中村 勉
- 竹島村農林商工統計調査員
- 青柳 彦一郎

名の調査員にて協力相互連絡を保ち統計主任者を中心として成績の向上に努力致して居ります。

惟ふに統計は國策遂行上重要な基礎を提供する事は言を俟たざる處にして我々調査員の責任重且大なるを思ひ今後益々調査戦線の第一線に立つて奮勵努力以て今回の表彰の趣旨に背かず此の榮譽の萬分の一にも酬い度い覺悟であります。

## 無上ノ光榮

猿島郡古河町書記  
森 茂右衛門

今般紀元の佳節に統計事務功績者として表彰の恩典に浴する事を得ましたのは無上の光榮でありまして誠に感激に堪へませんと同時に一層責任の重大なるを痛感致した次第であります。

惟ふに統計事務は社會百般の施設計畫上に基礎的資料を提供するものにして其の正否は直に國民の福祉に重大なる關係を有し極めて重要なものであります。故に又今一層研鑽統計の刷新改善に努力し光榮を空くせざらん

## 責任を痛感

久慈郡賀美村  
中野 惣太郎

憲法發布五十年記念の意義深い紀元の佳節に際し農林大臣閣下より統計事務功績者として選奨せられましたことは洵に身に餘る光榮感激に耐へざる次第でございます。

回顧すれば統計調査員拜命以來十五年の歲月、區域内山林八百町歩山又山の散在耕地十九町一反歩、戸數四十戸を調査區として擔任し只々命により當然なすべき事をなしたるに過ぎません。然るに今回無上の榮譽を擔ひましたことは偏に川崎統計課長殿を始めとし係官諸賢村常局の熱誠なる御指導と村統計調査員皆様の御援助の賜と只管感謝して已みません。今や我國の情勢は歴史的非常時に直面し國民精神總動員の強調實踐せられつゝあるの秋愈々統計の重要性を再認識し政治經濟は勿論凡ゆる社會現象の考究對策の基本となり羅針盤たる統計の正確を期し之れが國策計畫に誤りなき様努めねばならぬと存じます。まして

今や社會向上發達に伴ひ統計が擴充強化せられ中央地方を問はず私的生活に到る迄一として統計に基礎を置かぬものなく、而して社會一般は正確なる統計を速に知ることを期待せられつゝあるに鑑み一層吾々の責務が重大なるを痛感すると同時に之が活用せられつゝあることは誠に喜びに堪へません。

かけよ村人一致のたすき

本村は理想郷の建設に邁進せんと昨年より自主的に經濟更生運動にスタートを切り毎月一日を期して小學校に遙拜式を舉行し或は數回に涉り部落協議會を開催し先づ以て第一年は生活改善協同會を制定し佐川村長、助川統計主任其他吏員、學校職員、村會議員總動員で各部落に夜間懇談會を開催し今や村民擧げて實踐せられつゝあり、本年度に於ては社會教化、生活計畫樹立に拍車をかけることゝ存じます。益々吾々の統計調査が村全体に活用されますことを喜びますと共に一段と重大性を感じ基礎調査を正確にし村百年の計に誤りなきを期さねばならぬと信じてをる次第で今後は躍進日本の爲統計報國の念を以て一層奮勵すると共に今回の恩賞に反かざらん様努力を誓ひまして感激の餘り一言御禮を兼ねて

御挨拶申し上げます。

### 一層奮勵せん

日立町統計調査員  
遠藤軍藏

紀元節の佳辰にあたりまして統計事務功績者として農林大臣閣下より選奨の恩典に浴しました事は身に餘る光榮と存じ感激に堪へません。

顧みますれば大正十年九月統計調査員を命ぜられまして以来今日に至りました事は之れ町當局の御鞭撻と擔當主任の御指導調査員一同の御援助の賜と深く感謝する次第であります。常に事務に熱心なる主任は自から研究區を設け實地調査を行へ細密なる注意と御指導とを致されよく調査員の和合をはかり一致協力して事務の達成を期され、特に米生産統計にありては縣より好評を給ふたとの事であります。かゝる主任のもとに調査員一丸となつて努力致して居ります時同志に先立ちまして光榮に浴しました事は誠に汗顔の至りに堪へません。今後は益々責任の重大なるを認識致しまして一層奮勵努力以て本町統計の完璧を

期し他日同志諸君が重ねて光榮に浴せらるゝ様勉める覚悟であります。是れ本町統計の完璧は延ては他縣に誇る茨城統計の華となり國家統計の基をなす事と思ひます。

### 重責を感ず

眞壁郡古里村統計主任  
戸頃晋

私は幼少時先輩より一家の生計を作るも一國の財政を作り上げるも皆一つの目標を基準として樹立すべきものなりと謂ふ話を聞きました。其の意のあることは初めて村政事務に携はつて判り何事を行ふにも苦心と努力に依らなければ事蹟を擧げることが困難なりと思ひました。明治三十五年四月より村役場書記を拜命し庶務、學事、衛生、農事等の事務を擔任せられた淺學菲才の私に斯様に多數の事務を掌らされても將來に於て身の爲めなりと先輩の指揮を受けどうやら今日迄過して参りました。

去る昭和十年度に於て本縣統計協會より表

彰を受けました其のとき課長殿の御訓示に感心し意を注ぎ一層努力せなければならぬと決心致しましたが本年又々農林大臣閣下より統計事務功勞者として表彰せられ縣正廳に於て之れが傳達式典があり夢かと驚いたのであります。

現今の日支事變も長期に渉るとの事なれば統計調査には多大の影響を受けるものと心掛けて一層責任の重且大なる事を痛感致し統計事務の刷新改善に努力しまして御期待に背かざるやう一層奮勵する覚悟であります。

### 汗顔に堪へず

眞壁郡大寶村  
横瀬定平

紀元節の佳節に當り不肖揃らずも農林統計事務成績者として盛大なる學式の末席を汚し知事閣下より表彰に浴しました事は誠に身にあらまる光榮と存じ深く感激に堪へざる次第であります。

顧みれば大正十二年一月本村書記に就任以來統計事務を擔任し茲に十有五年の長年月を

### 御指導する賜

新治郡藤澤村書記  
來栖吉一

建國の佳節に當り農林大臣閣下より統計事務功績者として選奨の恩典に浴しましたことは誠に身に餘る光榮と存じ感謝感激に堪へません。

之備に縣統計課長殿初め係官各位の懇篤なる御指導御援助の賜と且又先輩各位の御鞭撻は勿論各調査員諸賢が統計の重要性を認識し協力一致適確なる資料を蒐集し以て本村統計の完璧を期せられたる結果と深く信ずるものであります。

惟ふに統計事務は國家社會に對する各般の施設計畫の基礎的資料を提供するものにして其の正否は國運の進展に究めて重大なる關係を有することは今更申上げるまでもありません。故に統計事務に従事し居る我々共は今後一層其の責任の重大なることを認識すると共に統計事務向上の爲益々研鑽努力刷新改善を圖り以て適確なる統計の作製に一層の努力を致し今回の榮譽を永く失墜せざる様粉骨

碎身以て本縣統計をして一段と光輝あらしめる覚悟であります。

### 臨時勞働統計 實地調査

本縣は全國第三位

去る二月十日現在を以て調査の昭和十三年臨時勞働統計實地調査は本縣に於ては三月四日に一切の完結を見たので翌五日内閣統計局に進達した。

進達成績は第三位で富山、鳥取に先んぜられたが本縣は該當工場の多かりしと特殊の大工場もありし点から考へれば巴むを得ざることで先づ非常な好成绩と云ひ得るであらう。此れが報告順位に縣名を擧ぐれば次の通りである。

- 富山、鳥取、茨城、和歌山、岩手、大分、愛媛、廣島、奈良、愛知、千葉、山口、福井、新潟(以下略)

惟ふに統計事務は社會各般の事情を悉かにし總ての施設計畫の基礎資料となるものであります。其の正否は國運の消長に至大の關係を有するものなる事は今更言を俟たざる所であります。斯くの如き重大使命を有する統計事務に携るもの益々其の責任の重きを痛感するものであります。而して調査の正確を得るには第一線に立つ統計調査員の熱意と一般民衆の理解とに依る所頗る大なるものと信ずるものであります。

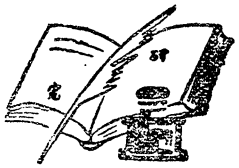
依て兩者相協調し今後益々奮勵努力以て本事務の完璧を期し此の榮譽の萬分の一に酬いん覚悟であります。一言以て所感に代る次第であります。

☆

☆

☆

☆



# 各地統計雑信

調査員諸君何なりと奮つて御通信願ひます

## 古里村統計調査員的美譽

敢て世上に發表するほどの事でありませんが現今の日支事變に應召せられた本村の出征皇軍諸兵士の遺家族の寫眞を撮りまして諸兵士の御手許へ慰問として送ると本村後援會に於てなすべき事業に對し其の費用の内へ統計調査員十八名が手當の内をさひて金拾五圓を寄贈したることは誠に感激する次第です。

## 筑波郡支部長決定

筑波郡統計協會支部長は欠員中のと

稻荷村江橋書記、大場村飛田書記、酒門村坂場書記、石崎村飛田書記、吉田村皆川書記、綠岡村中村書記、上中妻村藤地書記、長岡村寺山書記、上野合村田家書記、白河村八文字屋、橋村林書記、小川町高野書記、菅井書記、竹原村大貫書記、堅倉村加納書記、川根村道川書記、鯉淵村大島書記、下中妻村鴨志田書記、中妻村大高書記、渡里村須能書記、飯富村安島書記、山根村蘭部書記、石塚町飯村書記、小松村蘭部書記、西郷村關谷書記、岩船村平賀書記、澤山村小林書記、伊勢畑村茂垣書記、大貫町佐藤書記

## 鹿島郡支部長決定

鹿島郡支部では支部長、副支部長の任期満了に付二月十九日支部總會を開き、後任選舉を行つた結果左記諸氏が當選決定した。

支部長 酒井守衛(再選)  
副支部長 錦織要藏

## 統計功勞者表彰

鹿島郡支部では二月十九日支部總會

ころ久賀村長片山寛一氏に此の程決定した。

## 筑波郡北部統計事務研究會

一月十八日筑波郡大穂村小學校に於て統計事務研究會を開催、縣統計課より松井統計主事補が出席、午前十時北部會副會長の開會の挨拶に次で本年度春季調査に當り細則に基きて諸準備を整へ調査の完璧を期する様切望し尙縣提出事項に就き松井主事補より詳細説明の後質疑應答を行ひ午後一時閉會した、出席者は左の通りである。

を開き、郡内各町村の優良調査員表彰式を行ひ酒井支部長より左記十九名に對し夫々傳達された。

沼前村統計調査員	川澄 富之助	白鳥村	森戸 盛司
大谷村	田崎 興	大同村	久保 勝次郎
巴村	遠藤 音之助	中野村	矢口 矢五郎
徳宿村	田口治右衛門	豊郷村	石津 康
諏訪村	白井 軍司	波野村	大河 寅松
鉾田町	木村 春雄	鹿島町	高安 辰之助
新宮村	平沼 定文	高松村	平山 清太郎
上島村	石津 幸助	矢田部村	高橋 健三
		輕野村	野口 寛
		若松村	宮内 清保
		波崎町	遠藤 榮五郎

## 一九三六年頃於にける世界總人口

洲名	面積 (百萬平方呎)	人口 (百萬)	百分比	一平方呎人口密度
ヨーロッパ	42,400,000	55,600,000	36.9	1,311
アジア	44,600,000	1,233,000,000	75.9	2,763
アメリカ	33,000,000	155,000,000	10.3	4,697
アフリカ	29,900,000	236,000,000	15.7	7,926
南美洲	17,800,000	100,000,000	6.7	5,620
大洋洲及南洋諸島	8,600,000	22,000,000	1.5	2,558
計	136,300,000	1,992,600,000	100.0	14,550

世界總人口は何程かと尋ねると全く雲を掴む様な質問と考へる者もあらうが各國別の人口が判る限り決して調査不能のものではない最近施行せられた國勢調査乃至推計に基くと左の通りでアジア洲こそは全世界の半數以上を占めて居るのであるからアジア人の結合こそ世界平和の基礎となるべきは言を俟たない。



私 希 望

武田村調査員

境 勇

統計調査の最も社會一般から重視されるのは米生産統計調査、又調査員の一番奮闘を要するのが此の調査です、私の申すまでも無く、秋の收穫期をひかへてゐる爲めに午前は田にあり、午後は畑に働くと云つた様なせはしき、中々お天氣でも變りそうだと云ふ時などは、今畠を耕して居たかと思へば田に行き、稲を運ぶやら、おたかけをして稲かけをなすやら、あたかも活動寫眞に見る早變り俳優の様な、天手古舞をする事は度々です。又夜も農家に取リ大繁忙期のことゝて、毎夜稲抜きや其他の夜仕事です、此の大繁忙の相間を睡る間や雨降りの日に、重大なる任

務を果す可くペンを取り、算盤を手に計算をするのですから、最も完全に、最も明確に其の事務を早く遂行するには、惟ふに先づ第一に米生産調査補助表の完備が必要を痛感致します。戴きます補助表に就きまして左様に御訂正が願へたいのです。

在來の補助表欄中へ粳糯とも、下作の次に無收穫及び計、粳糯合計是れは實際に補助表とし計算上、調査票記載其の他の場合絶対必要です。此の點は申すまでも無く左右の各欄及び摘要の所を少し縮めれば充分だと思へます。御参考までに申上ります。

私は此の補助表を利用して別冊に、また一欄一農家欄を作り集計、計算して居ります。先づ字地番、欄内に農家氏名を記入補助表記載の粳糯上中下別の小計を各相當欄に記入、順次全農家を列記、一頁毎に各等の計を下線に出し、合計が横縦の各小計と相へば正確なるため、

戦計畫の如きもので誠に對否考差に肝要だと思ひます。

どうぞ一反歩收穫高合議資料欄の外か、前年度の縣統計、郡統計別に記載し得る町村統計欄が出来れば前年度のもの此の手簿に依つて一目瞭然たれば従事者の便宜、且つ統計の本義を明示し得て誠に良い事かと存じ、切に補助表手簿の御改良なされん事を希望致します。

### 手簿の拔書

行方郡武田村

境 勇

散々寒波に惱まされた麥も一寸二寸と春色を帯び、南崖の梅も一輪二輪、麗かな陽が水に輝き、田園の酣、春のシーズンだ、一日手簿を懷に區内の春季調査に草靴を穿く、

拙撰正確違ふた道は

國の興亡の岐れ道

是れにて早く正誤を認め得て計算を致します。是れを百枚近くの補助表の大冊を一枚／＼繰り乍ら計算するより其の仕事が樂で早わかりです。

此の場合一線内の上半分に反歩、その下半分を石數として兩方見安き様に下半分の石數を赤インキにて記入し、農家番號は欄外氏名の所に番號を打ち置き、更に受領ある農家は、猶外に丸の中に區數を書き置き、農家一覽と一致見安くして置きます。收穫高算出の場合、先に細字に鉛筆で記載し、又算入れをして正確を認めし時、赤インキにて書替へます。此の式に依れば出入明細表は樂に早く出来上ります。此の一冊で區内の米生産は一目瞭然です。一寸横道致しましたが今度は手簿に就て私の希望を申上ります。手簿は吾々に取つて軍人の銃剣砲彈の如く最も重要なものと存じます。

此の意味に置きまして前年の統計は本年の調査の良師範であり、軍人の作

麥へ精出す一番肥

今年も大小麥も高値を豫想される、農家は追肥／＼と馬力をかける。

祖國大事も知らない素振り

大空のどかな揚雲雀

此處の世界には事變のニュースも知らない、明朗なる空のコーラス。

梅の葉屋にトン／＼カラリ

庭機から洩るリズム

銃後の緊張に目覺しい各農家は、寸陰を惜しんで日夜の別なきいそしみ。

女蝶男蝶の極樂世界

夢はうつゝな花の上

黄金を打撒いたやうな、菜花の座敷に千金の夢結ぶ樂しき天國。

スピートから吐き出す春へ

筆の疲れも軽くなる

手簿の整理も終へて一瞬、ラヂオのスイッチを入れるれば、流れ出る妙なるメロデト、固まつた中の頭もほぐれる。

# 統計報國の歌

武田村調査員

境

勇

國の施政の基礎となる  
諸般の統計調査こそ  
重要な主料なり  
中にも農林商工の

兩省統計調査をば  
與る統計調査員  
各々實地其の儘を  
正しく早く明確に  
調べて統べるが任務なり  
見よや非常時軍人の  
御國の爲めに盡忠を  
尊き身楯になるぞかし  
戦の庭になき我等

いでや銃後の國の爲め  
統計報國いざ成さん  
縣下三百七十九  
市町村の調査員  
振へや立てや四千人  
揚げよ茨城統計と  
他縣に勝る優良の  
茨城統計をいざ成さん

## 統計調査員異動

(上へ新任括弧内へ舊)

昭和十二年十二月廿七日	猿島郡森戸村	全 十二月二十日	行方郡延方村	山田直茂	(飯泉 菊一)
田村 柳太郎	(岡崎 長雄)	全 十二月九日	(鬼澤 策)	石島竹一郎	(岡田 儀征)
全 十二月十二日	多賀郡高岡村	齋藤 仁輔	眞壁郡大村	全 一月十五日	北相馬郡山玉村
柴田 鐵藏	(廣木 廣美)	全 十二月二十日	(齋藤 享)	稻葉 千代人	(永野 芳松)
全 十二月三十日	久慈郡金砂村	關 慶作	(眞壁郡竹島村)	岡田 彌平	(山田 一)
秋山 孟郎	(會澤 喜平)	全 十三年一月十七日	(高橋 辰夫)	岡田 房之助	(富山 信吉)
全 十二月二十七日	東茨城郡上中妻村	館野 由雄	(倉持政一郎)	全 二月十日	西茨城郡岩瀬町
上野 彦三	(立原 藤一)	高野 準	(倉田 義雄)	萩原 孝	(仲田初太郎)
全 一月七日	久慈郡黒澤村	増山 信	(浦井 東吉)	全 一月三十一日	結城郡絹川村
戸邊 包久	(本多 清壽)	小泉 傳重	(鈴木 芳久)	全 二月十五日	齋藤 眞一
全 十二月二十八日	稻敷郡大宮村	全 一月十五日	西茨城郡東那珂村	全 二月十五日	行方郡延方村
大野 滿壽夫	(豊崎 省吾)	鈴木 辰吉	(石崎 守司)	全 全	(小倉 喜誠)
		全 一月六日	筑波郡福岡村	高野 勇男	(飯島 俊一)
		片見 春吉	(木村惣兵衛)	根本 長次郎	(根本 正三)
				登坂 忠一	(登坂 貞衛)



## 歌短

### 丹 四 郎 選

#### 『雜 詠』

那珂郡大宮町 駒田 義人

戦友のい拘く無言の凱旋に春まだ寒き小雨こぼちぬ

(水戸驛にて)

蕤織る納屋の灯火夜を深く降り積む雪に尾をひきて居り

久慈郡賀美村 吉成 隆一

立止りしみじみ聴けば谿底ゆ流るゝ水か細々聞ゆ

山住みの吾やおもへるひともし今日もひねもす木を伐り暮す

鹿島郡豊郷村 石澤 調六朗

召集も間近ならむと思ひつゝひたにはげめる野良の仕事を  
霜に榮え雪に輝く日の御旗外つ國にしていよよさやけし

新治郡藤澤村 愛村 耕夫

皿の上に妻が手に解く薬つとの納豆はほそき糸引きにけり  
南京の陥落の快報来りけり里は豊けき收納も終りて

行方郡武田村 境 勇

幾千代と神のみ園の大鳥居初日に映えていやおごそかに

行方郡武田村 境 草風

梅香る故郷の驛に還り来る白衣の友をけふぞ迎ふる

常磐なる梅の花とも香はしくすめらみ國へたてし功や

鹿島郡中野村 高田 曉香子

夕雨のけぶれる中にほのぼのとわが家の煙立ちて居にけり

猿島郡幸島村 齋藤 壽

冬さりとて調査乏しくなりければ原簿整理にいそしみにけり

冬を越せる金魚

四 郎

洗面器わが世と生きてこれの金魚子を生む性もなくして死なむか

みいくさに斃れし兵はかなしみつゝ今朝の金魚の水は替へ居り

#### 次回課題 『春雜詠』 『櫻』 十首以内





前田 猿 春選

題『冬季雑』

筑波郡久賀村 關野 玄月

雲るゝや庭芥火は燃え溢り

足跡の水に月澄む刈田かな

鉦の音も氷らむばかり寒念佛

稲敷郡鳩崎村 坂本 花水

大樺霜の夜の星こぼれけり

凧の夜の潮残るデツキかな

大雪の法話いつしか暮れ居たり

火を吐いて汽車走りゆく雪の中

行方郡武田村 小貫 九區男

棕栢の皮剥いで綱燃ふ雪解かな

風や底靜かなる蟻地獄

廣浦や銃音ひゞく今朝の雪

斷崖の垂氷猛虎の牙の如し

戦勝の便りを耳に俵編む

わりくど氷の割れる地震かな

夜警子の着ぶくれて行く晨かな

光りつゝ流るゝ雲や虎落笛

夜櫻やつめたき月に山ありく

新治郡七會村 木村 螟齋

東茨城郡石崎村 櫻井 星光

鹿島郡豊郷村 石津 調六則

猿島郡幸島村 齋 藤 壽

行方郡武田村 境 谿 水

久慈郡賀美村 吉成 春浪子

西茨城郡宍戸町 友部 光明

鹿島郡中野村 高田 曉香子

風の音 戦痛む夜なりけり

行方郡武田村 境 草 風

富士小さく大西風の中に見ゆ

那珂郡大宮町 駒田 蓑人

出征の留守冬牡丹咲きにけり

(入賞)

稲敷郡君原村大字追原二五 小松 霞霞翠

笹鳴きに凍て道解くる曇りかな

笹鳴きに聞けし日射の及ぶなり

梅咲いて明るき念となりけり

次回題『春雑詠』

締切 五月一日限厳守

入賞者に粗賞を呈す



柳川

『雑詠』

山中 緋 郎選

摘草へも飽きた子の日向ぼこ

愛國歌何時か覺へた子が歌ひ

祈願祭するにも村の總掛り

戦況を語り合ひつゝ繩を撚り

霜焼のまだ癒えぬまゝ姉嫁ぎ

戦信を讀んでもらつて母は泣き

婦人会慰問へ化粧目立つなり

部隊長からの便りを額にする

猿島郡幸島村 齋 藤 壽

行方郡武田村 境 一三六

行方郡延方村 黒須 惠三郎

鹿島郡豊郷村 石津 調六

久慈郡賀美村 吉成 たか坊

行方郡武田村 境 草 風

那珂郡大宮町 駒田 蓑人

水戸市 本郷 統計子

次號課題『雑詠』

宛名 茨城縣廳内統計協會編輯部 締切 四月二十日

# 茨城統計と廣告の 効果

『茨城統計』は縣下三百七十九ヶ市町村及び各市町村の統計調査員約四千名は勿論縣下各種團體、會社、工場等に配付し、中央各省、道府縣へも漏れなく配付するものにて廣告の効果偉大なるものがあると信じます。

◆本誌の廣告料金は左の通りです

- 特別(一頁(表紙表裏)) 金拾五圓
- 特別(半頁(同)) 金八圓
- 普通(一頁) 金四圓
- 普通(半頁) 金貳圓
- 同(一)廣告を引続き二回以上のときは、一割五分、五回以上のときは二割の割引をします。
- 廣告に寫眞挿入又は木版を要するものは其の費用を別に申受けます
- 廣告料は前納に願ひます。

茨城縣廳内

茨城縣統計協會

## 編輯後記

今月號は以外の故障に引つかゝり、且つ編輯締切間際に風邪に冒されたりして發行が幾分遅れた事は何とも申譯ない次第です。讀者各位の御宥恕を願致します。

例年の事乍ら紀元の佳節に統計功勞者が農林大臣や、茨城縣知事や、或ひは縣統計協會總裁からそれ〴〵選奨、表彰された事は御同慶に堪えません。多年の勞苦が報いられた事とはいへ、斯くして本縣の統計が質の上からも向上し、従事員の數からいつても愈々優良な成績を収めて行く事は洵に欣快事です。本誌に授賞者の感想を寄せられ光輝を添ひ得た事を、深く感謝致します。

× 本協會の總會が例年より遅れたためその内容を収録出来なかつた事は遺憾

です。どうぞ五月號を御待ち下さい。

×

春ともなれば各種調査に町村主任も調査員もお忙しい事と思ふ。その余暇を割いてとお願ひするのも厚顔しい様ですがどうか各位の作る雑誌といふ心組みで『茨城統計』の爲に玉稿をお寄せ下さる事をお願い致します。

(加藤敬愛)

昭和十三年三月十三日印刷  
昭和十三年三月十五日發行

(隔月一回十五日發行)

一部 金十錢

水戸市北三ノ丸茨城縣廳

茨城縣統計協會内

發行兼 編輯人 川崎末吉

水戸市南三ノ丸(七)ノ二

印刷人 柴博

印刷所 柴印刷所

水戸市北三ノ丸 茨城縣廳内

發行所 茨城縣統計協會